

公益社団法人日本麻酔科学会  
理事長 山蔭 道明 殿

令和5年4月4日  
国立医薬品食品衛生研究所  
医療機器部第二室長  
宮島敦子

令和5年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金  
医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス研究事業

新たな形態の医療機器等をより安全かつ有効に使用するための  
市販後安全対策のあり方に関する研究  
- 委員派遣の協力依頼について -

拝啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。  
日頃より格別のご指導を賜り、厚くお礼申し上げます。

厚生労働科学研究費での研究である「他社製品を組み合わせる可能性のある医療機器の市販後安全対策に関する研究」の「誤接続防止コネクタの国内導入に係る留意点と安全対策」として神経・麻酔分野の誤接続防止コネクタ切替え時における状況調査を実施しております。検討班において、貴学会より3名の委員のご推薦をいただき、調査活動にご協力いただきましたことを深く感謝いたします。本検討班は、厚生労働省医薬安全対策課の医療機器担当者および関連する製品の業界団体である一般社団法人日本医療機器テクノロジー協会（MTJAPAN）からも4名に委員としてご参加をいただき、切替え時の課題等状況調査を実施してまいりました。当初の予定どおり調査活動を令和5年度も実施いたしますので、継続して調査活動および調査結果を反映した他分野のコネクタ切替え時に有用な提言案作成にご協力いただけますと幸いに存じます。

残念ながら、令和6年3月までの任期にてご推薦いただき、就任いただいております2名の委員につきまして、継続が難しく、貴学会理事会にて本検討会委員の辞職が承認された旨、ご連絡を受けました。つきましては、本検討班へ後任として2名程度の専門家を派遣して下さいますようお願い申し上げます。

貴学会として昨年度同様本研究へ協力いただき、専門家の派遣を承諾頂けるようでしたら、推薦書にご記入の上、ご返送下さいますようお願い申し上げます。なお、推薦専門家の職務内容等は下記に示したとおりです。

お忙しいところご面倒をおかけして大変恐縮ですが、ご検討頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

## 記

令和5年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金  
医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス研究事業

新たな形態の医療機器等をより安全かつ有効に使用するための  
市販後安全対策のあり方に関する研究

- 学会推薦専門家の職務内容について -

1. 職 名：日本麻酔科学会推薦専門家
2. 従事内容及び責任：検討班会議出席及び提言案の取りまとめ
3. 従事する場所：都内会議場所
4. 期 間： 許可日 ～ 令和6年3月31日
5. 勤務態様：

{	<input type="checkbox"/> 毎週	曜日	(1回3時間)
	<input type="checkbox"/> 月	回	
	<input checked="" type="checkbox"/> 期間中	3回/1年程度を予定	
6. 報 酬：

{	<input type="checkbox"/> 無 (旅費のみの場合を含む)
	<input checked="" type="checkbox"/> 単価 14,100 円/回 (源泉徴収込)
7. 旅 費：有  
(厚生労働科学研究費補助金旅費支給要領に準じて支給)
8. 回答文書 (承諾書)：必要
9. 担当者 (事務局) 連絡先  
〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町 3-25-26  
国立医薬品食品衛生研究所 医療機器部  
担当者氏名： 宮島敦子 (研究代表者)